

ささえあい 安心して暮らせる まちづくり

香美町 

社協だより

第180号
令和2年3月26日発行

編集・発行  社会福祉法人 香美町社会福祉協議会
〒669-6545 香美町香住区森31-1 香美町香住地域福祉センター内
TEL 0796-39-2050 TEL 0796-36-2758 FAX 0796-39-2150
ホームページアドレス <http://www.kami-shakyo.org/>



とどけます みんなの元気

地区を越えての交流会 高津区×熊波区 (村岡区高津)

2月20日(木)に、高津区公民館で高津区と熊波区の交流会が行われました。地区を越えて交流を深めようと、2年前から開催しているもので、当日は15名の参加者が囲碁ボールを楽しみました。

昨年は高津区が熊波区を訪問し、囲碁ボールで大いに盛り上がったことから、ぜひ今年も！という声を受け開催。「なんだあ今日は調子が良いわあ〜」「わざと負けてやっとなるだっ！」と終始笑い声に包まれ、熱くも楽しい時間を過ごしました。

囲碁ボールの後は、茶話会で「お互いに元気で健康に過ごしていこう」と声を掛け合い、「温かくなる頃には、グラウンドゴルフでも交流会をしよう」と、早くも次回の話に花を咲かせていました。

●● 今月の主な内容 ●●

- | | |
|------------------------|----------------------------------|
| 障害者雇用と就労、支援について…… 2～3 | ともに生きる力を育む～福祉体験学習… 5 |
| すごいぞ!サロン活動…………… 4 | 受賞報告、百寿のお祝い…………… 6 |
| 香美町ぎゃ～なもんプロジェクト…………… 4 | 善意銀行だより・収集ボランティア・社協のけいじばん…………… 8 |



この広報誌は共同募金配分金の一部を活用し作成しています。

障害者雇用と就労、支援をご紹介

障害者地域自立支援協議会から



(※1)
香美町障害者地域自立支援協議会生活・しごとグループ（以下グループ）では、障害者就労に関する課題解決に取り組んでおり、本会の相談支援事業所の職員も関わっています。

グループでは、働きたい方の目標や願いが実現し、障害者も活躍できるまちづくりを目指します。

その中で、障害者雇用に取り組む企業とそこで働く人を紹介させていただきま

す。今回は合同会社ドリームエクスプレス様（村岡区入江）を取材しました。

雇用を行っている方にお話を聞きました



▲「社長さんや社員さんとも、とてもいい関係です」

Q 雇用のきっかけは？

県立出石特別支援学校みかた校のスクールバス送迎をきっかけに障害者の方と関わるようになりました。

障害者雇用については、車内清掃や洗車に従事してもらえらる従業員を募集したところ、Yさんの応募がありました。

(※2)
採用後のシヨブコーチ支援制度もあり、本人も働きやすい環境を作っていたと思います。

Q 雇用してどうですか？

2ヶ月間の試用期間があったのですが、手順書を覚えるまでは少し時間はかかりましたものの、慣れてくるとしっかりと仕事はしてもらえています。

Yさんの通勤は徒歩とバスで相当な時間はかかるし、最初の頃は慣れないこともあり、注意したこともありましたが、どんなに辛いことがあっても、次の日も出社し、一日も休まず仕事を続けていることに感謝し、会社としても本当に助かっています。休憩時間など、Yさんを学

生時代に送迎していた運転手や私（雇用主）とも関係がよく、いろいろな話をします。運転手が送迎業務後に、疲れた状態でしていた清掃業務を、彼がすることによって、他の従業員の勤務時間短縮や負担軽減に繋がりに、本当に助かっています。



▲手順書を見ながら作業をします。

Q 今後について

従業員としての基準(資格など)があればできる仕事はあるのでいろいろなことチャレンジして欲しいです。



Q どのような仕事をしていますか？

バスの車内清掃などをしていきます。わかりやすく丁寧な手順書で作業しています。

窓ふきは特に重要で、2〜3回は拭いてしっかりと汚れを取ります。床もタオルで仕上げ拭きし、お客さんには見えない部分もきれいにしています。

Q 働いてみてどうですか？

初めてもらった給料で家

族にケーキを買って帰ったら、家族に喜んでもらえ、自分もうれしかったです。

また、給料をもらった自分に分用に時計、スマホ、財布など、欲しいものを買えることもうれしいです。

働くことへの意識も変わり「この会社で働いてよかった」と思っています。



▲「僕の掃除したバスに乗ってください！
車イスのまま乗れるリフト付きバスもあります」

Q 将来の夢は何ですか？

今はこの仕事を続けていきたいです。将来は理髪店の仕事もしてみたい気持ちもあります。

(※)の用語の解説

(※1)障害者地域自立支援協議会

障害のある方も、自分らしく暮らすことができると、暮らしを指し、暮らしにくさなどを解決するため、関係者で協議しています。

(※2)ジョブコーチ

障害のある方が仕事に適應できるように、職場で付き添って支援し、また、会社と協議や相談をし、障害のある方が働きやすいような環境を整える人です。



『まずは社協に相談』 社協は町民のみなさんの『困りごとの相談、対応場所』です



香美町社会福祉協議会 香住区(本 所) (0796)39-2050
村岡区(村岡支所) (0796)98-1000
小代区(小代支所) (0796)97-2202

ホームページ <http://www.kami-shakyo.org/>

香美町社協

検索

人も地域も
いきいき元気に

すごいで! サロン活動

vol. 38

100円喫茶 いこい
(香住区若松)

- **誕生** 平成26年10月から始めました。
- **頻度** 月2回(第2、4火曜日)
- **参加費** 100円
- **周知方法** 開催日の前日に、区内放送をしてもらっています。
- **スタッフ** 有志の女性7名。立ち上げ時に、スタッフ募集の閲覧板を回しました。
- **特徴** 毎回、最後の30分はみんなで歌を歌います。2か月に1回、抹茶と和菓子を出しています。参加者が、気になっ



▲おしゃべりして、歌って今日もストレス発散～♪

た新聞記事を持って来て話のタネにしたり、花や野菜などの差し入れを持ってきてくださることもあり、とても助かっています。

● **これから** スーパーなどで参加者に会うと、いつもお礼を言ってくれたり、とても楽しみにしていたり、とてもことが、スタッフのやりがいになっています。また、スタッフにとっても集まっておしゃべりするとは楽しみであり、家族を介護中のスタッフにとっては、良い気分転換や情報交換の場になっています。

今後とも無理をせず、できるだけ継続していきたいと思えます。

香美町ぎやうなもんプロジェクト

説明会を開催しました

2月10日、11日に村岡老人福祉センターにて、「香美町ぎやうなもんプロジェクト説明会」を開催しました。

このプロジェクトは、「まちや地域の未来について、年齢や性別、立場をこえて話し合い活躍する『場』を作る」ことを目指して企画しているものです。

説明会では、プロジェクトの概要、目標、まずは何をしていくのか説明し、質疑応答を行いました。

当日は、地域で様々な活動をされている方はもちろん、大学生や子育て中のお母さん方も、お子様と一緒に参加し、幅広い年代、立場の方にお集まりいただきました。

すでに多くのご意見をいただいております、改めて、みなさ



んの地域への「想い」を感じました。この「想い」を受け止め、繋げ、サポートしていくのが社会福祉協議会の役割と考えています。

4月から、いよいよ予定例ミーティングが始まります。まずは、講師を招き、勉強会を開催します。説明会に参加していない方でも、どなたでもお気軽にお越しください。

参加下さい!

ぎやうなもんプロジェクト スタート勉強会

日時 令和2年4月25日(土)
13時30分～

場所 村岡老人福祉センター

講師 渡辺直樹氏
(株)studioL



ともに生きる力を育む 福祉体験学習

香美町社会福祉協議会では、学校や地域と連携して「福祉体験学習」を進めています。

福祉体験学習は、自分の暮らす地域に目を向け、様々な人との関わりの中で、それぞれが抱える日常の生活課題（困りごと）を知り、その解決のために自ら行動していく力を育むことを目的としています。

「③だんのくらしのしあわせ」をみんなで考え、一緒に考えていくことが大切なのです。

福祉体験学習がめざすもの

福祉体験学習を通して児童・生徒に「人や自分を思いやる力」「違いを認め合う力」「自分の思いや考えを人に伝える力」「事実や課題を受け止め、自分で考える力」「自分で考え、行動する力」を引き出すことを目指しています。

そのため社協では、福祉を身近なこととして捉えてもらえるよう

①【体験】 難しく考えず、できることから気軽に始めよう

②【共感】 困っている人の存在や、どんなことに困っているのかを知ろう

③【実行】 自分にできることは何だろう…考え、やってみよう

という3つのポイントを大切にしながら、繰り返し学習に取り組んでいます。

香美町での取り組み例

小代中学校では、毎年1年生が「高齢者疑似体験」と「認知症学習」に取り組んでいます。

高齢化率の高い地域に暮らし、世代間交流やPTCA活動、ふるさと学習などを通し

て、高齢者と関わる機会を多く持ちながら成長する子どもたちに、加齢による体や心の変化を知ってもらい、正しい知識や理解のもと、地域の中で自分にできることを考えるきっかけになればと思います。

学習の中で生徒たちは、日常生活で自分が普通にできることでも、高齢者にとって、大変に感じることもあると実感しました。また、認知症の人の気持ちを知り、声かけや見守り、自然な手助けで不安な気持ちを和らげることができると、周りの人の対応の大切さを学びました。

村岡小学校では、3年生が近隣に住む当事者を招き「アイマスク体験」をしました。当事者との交流は子どもたちにとって、戸惑いや不安を感じる点もあったかと思えます。しかし、交流を深めることで、福祉に関する知識や技術だけでは

なく、相手の立場で考え、行動することや、誰もが地域で安心して暮らせることの大切さを学ぶ機会となったのではないのでしょうか。

「体験し・共感し・実行する」福祉学習となるように取り組んでいきたいと思っています。

このように、香美町内では年間を通じてたくさん取り組んでいます。香美町社会福祉協議会は、福祉体験学習で学んだこと、感じたこと、考えたことが、日常生活や行動へ結びついていくよう、支援をしていきます。



兵庫県知事表彰受賞
おめでとうございます

小代区実山の井上光次さんが兵庫県ごうのとり賞を受賞され、いこいの里で伝達がありました。

井上さんは、平成21年より毎月高齢者給食サービスの配達ボランティアとして、サービ利用者にお弁当を届けるとともに、安否確認や話相手になるなど、地域に欠かせないボランティアとして活動された功績が認められたものです。



▲いこいの里利用者の皆さんと

100歳
おめでとうございます



本会運営、デイサービスセンター「ほほえみ」ご利用者の原千代さんが3月5日に満100歳のお誕生日を迎えられました。

当日は、浜上町長もお祝いに駆け付け、賞状と記念品を手渡しました。

長寿の秘訣を聞かれた原さんは「ひ孫が注いでくれるビールを飲むこと」と話されました。

ひ孫の弦希くんは「自慢のひいばあちゃん、120歳まで生きて欲しい」と語ってくれました。

赤い羽根

「臨時休校中の子どもと家族を支えよう 緊急支援募金」

ご寄付のお願い

新型コロナウイルスの感染対策として、全国各地で学校の臨時休校措置が取られています。休校期間や春休み期間、ひとり親家庭や困りごとを抱える家庭の子どもたちの孤独化、孤立化が懸念され、こども(地域)食堂による食事支援など急を要する支援活動が本格化しています。

赤い羽根共同募金(中央共同募金会・赤い羽根福祉基金)では、子どもたちや保護者の方が、休校期間や新学期を安心して過ごせるような緊急支援活動を資金面でサポートするため、助成事業を実施することになりました。

助成は赤い羽根共同募金(中央共同募金会)の資金で行いますが、全国的に取り組まれている活動を支援するため、赤い羽根「臨時休校中の子どもと家族を支えよう 緊急支援募金」を実施しています。

この取り組みに賛同してくださる方のご寄付をお願いいたします。

■寄付募集期間 令和2年3月4日(水)～4月30日(木)

■支援金受入口座 三井住友銀行 東京公務部 (普)177631 (福)中央共同募金会

※クレジットカードやコンビニからもご寄付できます。Yahoo!ネット募金では、Tポイントでも寄付できます。クレジットカードでの寄付は「赤い羽根 寄付」で検索してください。

※三井住友銀行本支店間での送金は手数料免除となります。ご寄付は社会福祉法人への寄付として所得税、法人税の優遇の対象となります。

毎年
4/2は
国連の定めた
世界自閉症啓発デー

発達障害啓発週間 4月2日～8日

みんなともだち
みんなたいせつ
みんなのこせい

SESAME STREET

日本各地で啓発イベントが行われます。詳しくは公式サイトへ

啓発デー

世界自閉症啓発デー

お問い合わせ先 一般社団法人日本自閉症協会 Tel. 03-3545-3380 Fax. 03-3545-3381 E-mail: asq@autism.or.jp



毎年、4月2日は
世界自閉症啓発デーです。



大人から子どもまで人気のマペット
テレビ番組「セサミストリート」に、
2017年「ジュリア」というキャラクタ
ーが誕生しました。

ジュリアは自閉症の特性がありま
すが、セサミストリートの仲間たちと楽
しく毎日、生活しています。

自閉症の有無にかかわらず、すべ
ての人々が家族や友達、地域と繋がり生
きていくことは、画面の中だけではなく、
香美町においても大切なことです。

Youtubeで「セサミストリート ジ
ュリア」で検索してみてください。

ぜひ、ご家族で、一度、エルモやジ
ュリアたちの暮らすセサミストリートの
動画を見ていただき、誰もがいきいき
と暮らせる社会について考えてみま
せんか？

自閉症は、「常に自分の殻に閉じこもっている状態」と考えられたり、「親の育て方が冷たかったということが原因ではないか」と思われることがありますが、これは正しくありません。

脳の発達の仕方の違いから「他の人の気持ちや感情を理解すること」「言葉を適切に使うこと」「新しいことを学習すること」などが苦手であり、一般的な「常識」と思われることを身につけることも苦手です。このため、真面目に取り組んでいても、誤解されることがあります。

なお、自閉症の人たちは、とても「純粋」で、自分の感じたままに話したり、行動したりすることがあり、感覚が過敏であったり記憶が抜群な人もいます。

このような、自閉症の人たちの行動や態度の意味を理解していただき、愛情をもって支援していただくことを願っています。

自閉症の人たちは、周囲の愛情と支援によって大きく育つことができます。

※世界自閉症啓発デー日本実行委員会HP引用

社協のけいじばん



4月

日時	内容	場所	備考
6日(月) 13:30~15:30	認知症カフェ 「えんがわ」	みんなの家 (香住区七日市249)	参加費100円/1人(茶菓子代)
9日(木) 13:30~15:30	結婚相談 (ほっとHOT)	香住老人福祉センター (香住区香住1281-1)	無料 (予約不要。当日、会場へお越しください)
15日(水) 12:00~15:00	かあちゃん 食堂	みんなの家 (香住区七日市249)	500円/1食 できるだけ予約をしてお越しください。
28日(火) 13:00~16:00	法律相談	香住老人福祉センター (香住区香住1281-1)	無料、1人/30分(予約が必要です) 弁護士:生駒和雄氏

◎各種相談は町内どこでも受けることができます。本所、各支所にお気軽にご相談ください。
※相談はいずれも無料です。※秘密は厳守します。

お問い合わせは **香美町社会福祉協議会**

本所 ☎ (0796) 39-2050 村岡支所 ☎ (0796) 98-1000 小代支所 ☎ (0796) 97-2202

**ブライダル衣裳
レンタル**



**カタログからお気に入りの
衣裳を選んで…**

タキシード… 45,000円
ドレス…… 100,000円

香美町社協貸衣裳事業
**ブライダルショップ
「ドリーム」**
(日)~(金) 8:30~17:15 営業
TEL 0796-36-2800
(香住老人福祉センター内)

この記事につきましては、ホームページ上での氏名公開承諾を得ておりませんので、個人情報保護により、掲載を控えさせていただきます。

善意銀行だより

○他にも、匿名で多くの方にご協力いただきました。ありがとうございました。

○皆様からのあたたかいご預託は社協の地域福祉活動に使わせていただきます。

この記事につきましては、ホームページ上での氏名公開承諾を得ておりませんので、個人情報保護により、掲載を控えさせていただきます。

収集ボランティア

(令和2年2月1日~29日)
(行政区順・敬称略)

赤い羽根共同募金にご協力ありがとうございます

こぶしの里 村岡親睦会